

過去の土石流により湯川・有峰二の谷合流点には多くの土砂が堆積したため、不安定土砂の撤去等の溪岸対策を実施している。これまで土石流災害の発生の恐れのあるエリアの土砂掘削・運搬については無人化施工を実施してきたが、遠隔操作バックホウによる掘削とTS測定を繰り返しながらの施工であった。今回、遠隔操作バックホウにマシンガイダンス(MG)の機能を追加することで施工途中のTS測定が不要となり施工性・出来形の向上が図られた。【ICT無人化施工】

位置図



従来の無人化施工

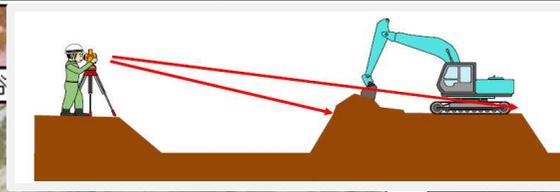
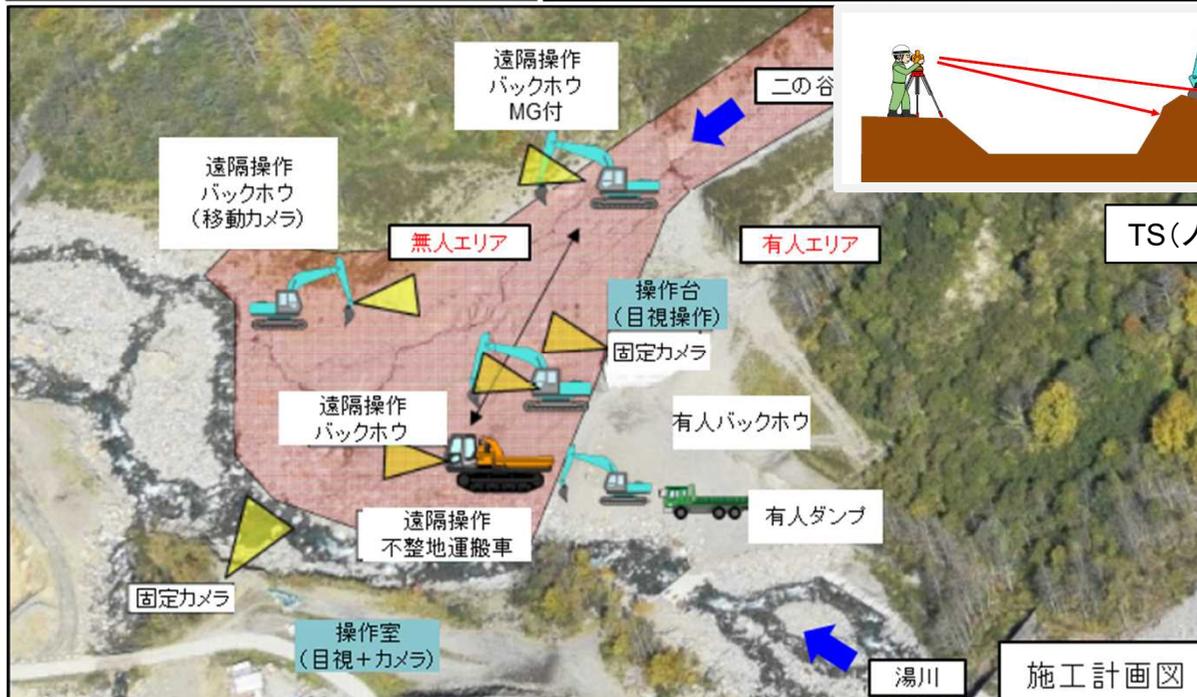


今回のICT無人化施工



【対象工事】

- 工事名: 有峰地区溪岸対策(二の谷)工事
- 工期: H31.3.9~R1.11.29
- 発注者: 立山砂防事務所
- 受注者: 株式会社 岡部



遠隔操作バックホウ(MG付)操作状況

